
東方凜死碎 ~air cyclone doubt~

台風X号

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

東方凜死碎 (air cyclone doubt)

【Zコード】

Z8563P

【作者名】

台風X号

【あらすじ】

念死彩楼の事件が全幻想郷にもたらす危機とは・・・新たな異変に靈夢たちが立ち上がる。

プロローグ 異変の実行

東方凜死碎、其れは念死彩楼と言う幻想郷で起じる。

「えー、どうしてなの？」

ネコ「コロシは、イライラした表情でハトツカミを見た。

「ダメよ、あの殺沢仁枇體が持っていた武器を持ち出すのは。」

「嫌だよー。むうー」

ハトツカミは、困った表情していた。

「あんな妹、いなくなればいいのよ。私には此の武器で吹き飛ばせるのだから。」

そのことは、幻想郷や闇幻想郷にも聞こえていた。

靈夢と魔理沙とケン・スザンロは、嫌な予感をしていた。

これが、東方凜死碎の始まりである。

念死彩楼を守っている巫女、環滝松法師と出会った。

プロローグテーマ、齋された全ての幻想『Fantasy Thr
eatening Letters』

プロローグ 異変の実行（後書き）

次回 episode1 カチュラミストとの戦い。お楽しみに

episode 1 カチュラミストとの戦い（前書き）

4人の攻撃は、カチュラミストを屈せれるのか？

episode 1 カチュラミストとの戦い

ケン・スザンロと環滝松法師は、カチュラミストの気配を感じた。

「妖怪の気配だな。」

靈夢と魔理沙は、気合を入れていた。

「大小 笑いの破壊音波」

カチュラミストの弾幕がいきなり襲いかかった。

「大したものね。でもこれならどう、闇十字の棺」

棺型の弾幕が降ってきた。

カチュラミストの弾幕は、棺型の弾幕を小さくした。

「なにつー弾幕を小さくした。」

「なら、このお札の弾幕ならどう?」

靈夢は、お札弾幕で攻撃した。

カチュラミストは、別のスペルカードを取り出した。

「極小 不甲斐なき小さいエネルギー」

お札は、小さくなってしまった。

「そんな・・・勝てない。」

episode1 カチュラミストとの戦い（後書き）

次回 episode2 必勝法発見。お楽しみに

episode 2

必勝法発見（前書き）

ついに必勝法発見！

episode 2 必勝法発見

「そんな・・・勝てない。」

カチュラミストは、笑いながら空間をとらえた。

「あなた達をつぶしてやります。」

靈夢たちは、空間から逃げた。

「攻撃しようとしているとき、カチュラミストの動きが止まっていたわ。」

スザンロがそう言った。

「今がチャンスだな。恋色マスタースパーク！」

カチュラミストは、やられてしまつた。

「くそ。負けるとはね。」

魔理沙は、カチュラミストを見つめていたが何も思わなかつた。

「此処から、3つに分かれましょう。」

環滝松法師がそう言った。

「確かに、私は真ん中の道を。」

「じゃー、私は左の道を行くぜ。」

「私達は、右の道ね。」

episode 2 必勝法発見（後書き）

次回 episode 3 靈夢に悪魔の反配。お楽しみに！

バースト・レックノンは、靈夢を待っていた。

「困惑怪談の舞う警句」

不可解な弾幕攻撃を仕掛けていた。

靈夢は、それを感知して上手くよけた。

「あんたが、あれいない。」

バースト・レックノンはとてつもなく素早かった。

「さて、一気に立場を崩させていただきます。」

「まずい！」

一いつの弾幕が大爆発を起こした。

スザン口と環瀧の所に、がんぽうせり眼堀競子がいた。

「君の行動力を確認してもいい。静符 静かに流れる小川」

緩やかな弾幕が突如襲ってきた。

Episode 3 灵夢に悪魔の気配（後書き）

次回 episode 4 灵夢の苦戦、魔理沙の敵は。お楽しみに。
といひん難しい展開が出てきます。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8563p/>

東方凜死碎 ~air cyclone doubt~

2011年10月9日22時52分発行